

奈良県立図書情報館 館長公開講座

図書館劇場 第六幕 千秋楽

名残の 平城京



平成十九年 三月二十四日(土)

13:30 ~ 16:30 **無料**(定員三〇〇名・先着申込順)

当館庭園および1階交流ホール

プログラム

第一部 天平楽府による野外コンサート (13:30 ~ 14:20)

「正倉院復元楽器によるシルクロードの響き」

- 一、地籟 (劉宏軍作曲) 土笛
- 二、正倉院の笛による即興演奏 石笛、横笛、拜簫など 劉宏軍
- 三、疏勒廻旋曲 (劉宏軍作曲) 五絃琵琶ソロ 閻傑
- 四、如意娘 (五絃琵琶譜より則天武后作曲) 合奏(五絃琵琶、拜簫、十三絃琴)
- 五、手事より第三楽章 (宮城道雄作曲) 十三絃琴ソロ 片岡リサ
- 六、浜木綿 (宮城道雄作曲) 十三絃琴 弾き歌い 片岡リサ
- 七、仏国残照 (劉宏軍作曲) 合奏
- 八、笛、琴、五絃琵琶による即興セッション 合奏
- 九、飛仙 (劉宏軍作曲) 合奏

特別ゲスト 神奈川馬匠氏(和太鼓奏者)

第二部 講演および朗読 (14:35 ~ 16:30)

一、講演 「中世の正倉院宝物と天皇の即位礼」

武田佐知子氏(大阪外国語大学教授)

二、朗読 「筒井康隆『筒井順慶』より」

都築由美氏(アナウンサー)

三、講演 「大和動乱―武将たちの城郭―」

千田 稔(当館館長)

申込方法

往復はがき・FAX・メール・来館(2Fカウンター)にて。

奈良県立図書情報館 〒630-8135 奈良市大安寺西1-1000

TEL 0742-3412111 FAX 0742-3412777

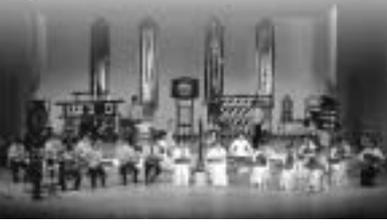
URL <http://www.library.pref.nara.jp>

申込アドレス koen@library.pref.nara.jp

※部変更になることもございます。ご了承ください。

プロフィール

天平楽府とは...



奈良・正倉院の復元楽器を演奏する室内楽グループです。

正倉院には、遣唐使の帰国や東大寺の大仏開眼供養（西暦752年）の折に、楽人をはじめ渡来人たちが、シルクロードを経て携えて来たと思われる楽器や伎楽面などの文物が、大切に保存されています。箏篋、五絃琵琶、四絃琵琶、阮咸、尺八、箏、方響、笙、排簫、竽鼓など、これら正倉院の楽器は、1300年余りの歳月を経て今もお輝きを放っています。中でも、完全な形で現存する五絃琵琶は、世界に唯一といわれ、貴重な文化遺産です。作曲家で笛の名手でもある劉宏軍は、正倉院の資料を基に古今の文献を調べ、多くの研究者や音楽家の助言を得つつ、これらの楽器の復元に取り組みました。更に、内外の第一線で活躍する演奏家に呼びかけ、正倉院の復元楽器を演奏するグループ「天平楽府」を創設、自ら主宰者としてコンサート、古代楽譜の現代譜への訳譜・複曲など精力的に活動を続けています。

■演奏者

劉宏軍

(りゅう ほんじゆん) 「天平楽府」主宰・音楽監督



中国遼寧省大連に生まれる。97年瀋陽音楽学院卒業。国立中国京劇院楽隊、中央音楽院の作曲研究課を経て国立中国歌劇舞劇院弦楽隊に入り、首席フルート奏者を勤める。80年来日以來、アジア民族音楽の研究、演奏、作曲活動を始める。特に日本の正倉院が収蔵する唐時代の古典楽器の復元を行い、その復元楽器18種類を駆使したオーケストラ「天平楽府」を結成して新しい音楽活動に情熱を傾けている。

閻傑

(えん き) 五絃琵琶

中国大連生まれ。瀋陽音楽大学卒。優秀な琵琶奏者として来日。すばらしいテクニックと音楽表現の持ち主。パリのルーブル博物館での天平楽府と三宅一生のコラボレーションにも五絃琵琶奏者として参加。フランス国营テレビ、ニューヨークタイムズなどにも紹介されている。

片岡リサ

(かたおか りさ) 琴

大阪音楽大学卒業、同大学専攻科修了。幼少より箏・三絃を始め、数々のコンクールにおいて第1位を受賞。平成13年度文化庁芸術祭新人賞を史上最年少で受賞。オーケストラとの共演やオペラ出演、TV・ラジオ出演など精力的な活動を行ない、邦楽を担う新しいタイプの演奏家として評価されている。現在、大阪音楽大学・同志社女子大学講師。宮城社師範。

特別ゲスト

神奈川馬匠

(かながわ ばしょう)

大阪出身。和太鼓集団天鼓（現 OSAKA打打打天鼓）の創設に参加。中心メンバーとして11年間所属する。和太鼓奏者として、国内外問わず様々なイベントや、ライブコンサートで活躍。1998年より奈良県宇陀郡御杖村を拠点に、幅広い音楽活動を展開している。

■講演者

武田佐知子

(たけだ さちこ) 大阪外国語大学教授

東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程史学専攻修了。文学博士（東京都立大学、1985）。現在、大阪外国語大学外国語学部国際文化学科比較文化講座教授。専門分野は、日本史学、古代史、服装史、女性史。三世以降、現在に至る、日本列島の固有の衣服の存在形態を明らかにし、それが現行の和服に通底していること、さらにかかる男女同型の衣服の在り方が、日本の社会、および王権に、どのように関連しているかを論じる。衣服やかぶりものを通じて、国家、社会、身分や階級、そして国際的交通を考えている。サントリー学芸賞思想歴史部門（1985）、濱田青陵賞（1995）、紫綬褒章（2003）。

（著書）「古代国家の形成と衣服制一袴と貫頭衣—」吉川弘文館 1984、「信仰の王権 聖徳太子—太子像をよみとく—」中央公論社 中公新書 1993、「衣服で読み直す日本史」朝日選書 1998、「娘が語る母の昭和」朝日選書 2001 他、共著・編著多数。

千田 稔

(せんだ みのる) 当館館長

1942年奈良県生まれ。京都大学文学部史学科（人文地理学）卒業、同大学院博士課程（地理学専攻）を経て、追手門学院大学助教授、奈良女子大学教授。95年より国際日本文化研究センター教授に就任、05年奈良県立図書館初代館長に就任、現在に至る。文学博士。94年度濱田青陵賞受賞。05年度には、日本地理学会優秀賞受賞。近著に、「邪馬台国と近代日本」（NHK出版）、「平城京の風景」（文英堂）、「飛鳥—水の王朝—」（中央公論新社）、「地球儀の社会史」（ナカニシヤ出版）など。

参加申し込みについて

申込開始日 2/14(水)～、定員300名(先着順)

申込方法

往復はがき、FAXまたはメールで。なお、来館による申し込みもできます。（2階カウンターにて受け付けます。）

※①郵便番号・住所②氏名③連絡先電話番号（FAXでのお申込みの場合は、FAX番号もお書きください。）を記入し、「図書館劇場6申込み」と必ず明記してください。また、往復はがきで申込みの場合は、返信にも送付先の郵便番号、住所、氏名を必ず記入してください。

申込みメールアドレス：koen@library.pref.nara.jp
〒630-8135 奈良市大安寺西1丁目1000番地
TEL.0742-34-2111 FAX.0742-34-2777

